

各種符号の読み方，使い方

記号	読み方	
。		<p>句点 くてん</p> <p>使用例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つの文が終わったところ。 ・「 」の中の文の終わったところに用いることもある。 ・箇条書きの、「こと、とき」などで終わったところ。 ・箇条書きの、体言や「もの」で終わったところには用いないことがある。 ・（ ）の中が文になっているとき。 ・文の終わった後、（ ）を隔てて用いることがある。 ・・・・（・・・）。 ・行頭に置かない。 ・題名に用いない。 ・横組の場合「.」にすることがある。
、		<p>読点 とうてん</p> <p>使用例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読みやすくするとき，誤読，難読を避けるとき。 ・単文の主語（主部）の後。（主語となる部分の語・句や文が短いときは用いない場合が多い） ・動詞の連用形の後。 ・文頭の接続詞や感動詞の後。（一方，なお，また などの接続詞は用いる必要がない場合が多い） ・条件や限定の語句の後。 ・対等の関係で並列する同じ種類の語句の間。 ・語句を隔てて係るとき。 ・挿入語句の前後。（「 」の前の助詞や動詞の後には用いない） ・読む時の息の切れ目，読み間（20字以内）を考えて付ける。 ・なかくてんで区切った語を並べる時の間。 ・箇条書きの数の後。 ・概数の数字の間。 ・大きな数の位取り。 ・行頭に置かない。 ・横書の場合「，」にすることがある。
・	<p>なかくてん 並列点 中黒 なか黒点 なか丸 黒丸 ぽつ ぽち なかぽつ なかぽち</p>	<p>使用例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結びつきの強い名詞などを並列するときやつなぎに。 ・外来語の区切り。 ・外来語や外国人名・地名の区切りに「つなぎ(=)」のかわりに。 ・縦書き数字の小数点。 ・年月日・時刻 ・行頭に置くことは避ける。 ・中黒を3個続けて記し，三点リーダの代わりにするのは間違い。
「 」		<p>かぎかっこ かぎ 引用符</p> <p>使用例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話・手紙・語句などの引用。 ・特に注意を喚起する語句を差し挟むとき。 ・題名・題目であることを示す。 ・語句に注記や参照を添える場合。 ・心中の独白文。 ・」は行頭に置かない。

『 』	二重かぎかっこ ふたえかぎ	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・かぎかっこの中で更に引用したものであることを示す。 ・「・・・『・・・』・・・」の場合。 ・書名・新聞・雑誌名を示す。 ・』は行頭に置かない。
()	丸括弧 小括弧 パーレン	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・直前の語句や事項に関して補足した注釈的事項（注記）であることを示す。 ・)は行頭に置かない。
(())	二重括弧 二重小括弧 二重パーレン	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・(・・・((・・・))・・・)の場合。 ・))は行頭に置かない。
[]	そで括弧 亀甲 大括弧 角括弧 ブラケット 箱パーレン	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・]は行頭に置かない。 ・括弧が入れ子になる場合の使い分け，引用符，強調などに用いる。
[]	角括弧 大括弧	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・]は行頭に置かない。 ・括弧が入れ子になる場合の使い分け，引用符，強調などに用いる。
〈 〉	やまがた 山括弧 山パーレン	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・〉は行頭に置かない。 ・括弧が入れ子になる場合の使い分け，引用符，強調などに用いる。
《 》	二重やまがた 山括弧	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・》は行頭に置かない。 ・括弧が入れ子になる場合の使い分け，引用符，強調などに用いる。
{ }	こうもり 波括弧 中括弧	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・}は行頭に置かない。 ・括弧が入れ子になる場合の使い分け，引用符，強調などに用いる。
【 】	隅付き括弧	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・}は行頭に置かない。 ・括弧が入れ子になる場合の使い分け，引用符，強調などに用いる。
” ”	ひげがっこ ノノかぎ ちょんちょん	
	使用例	<ul style="list-style-type: none"> ・文中で他の語句と区別して使用したい特別な語句に用いる。 ・”（ウケの部分）は行頭に置かない。

—	ダッシュ 中棒 なか線 棒
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・文の途中で他の語句を挿入するときの前後。 ・突然の中止・中断のあと。 ・言い換えたり，補ったりするとき。 ・言いかけて余韻を持たせるとき。 ・時間の経過などを表すとき。 ・副書名，副題名をくくって用いる。 ・説明を加える丸括弧のように用いる。 ・ーの倍のーを二倍ダッシュ，-を二分ダッシュ
＝	ダブルハイフン 二重ハイフン
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・人名などを片仮名で表記するときの区切りとして使用する。 ・外国語を片仮名に直したときに単語の区切りとして使用する。
…	点線 てんてん リーダー リーダ 二点リーダー 三点リーダー
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・文の途中を省略して引用するとき。 ・文末をぼかすとき。 ・遮られた会話。 ・無言の会話。 ・時間の経過を表すとき。
—	わきせん 傍線 サイドライン
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・文や語を強調，注意するとき。
～	波ダッシュ
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・値の範囲を示す。 ・省略の記号として用いる。 ・長音符の代わりに用いることもある。
?	疑問符 みみだれ みみ クエスチョンマーク はてなマーク
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・問いかけを表す文の文末。ただし，「か」で終わる疑問文には用いない。 ・同意を求める文の文末。 ・相手のことばに反問する時の文末。 ・無言で疑問の気持ちを表すとき。 ・文中の特定の語や語句について，疑問を感じたり，ちゃかしたりするときに，(?)の形で用いる。 ・?の後に句読点はつけない。 ・行頭に置かない。 ・公用文書での使用は控える。
!	感嘆符 あまだれ しづく エクスクラメーションマーク びっくりマーク
	使用例 <ul style="list-style-type: none"> ・感嘆・感動を表す文末に。 ・命令・主張を表す文を強調するときの文末。 ・無言で感嘆・感動を表すとき。 ・文中の特定の語や語句について感嘆・感動を表すときに，(!)の形で用いる。 ・!の後に句読点はつけない。 ・行頭に置かない。 ・公用文書での使用は控える。

、	傍点 圏点 わきてん ビュレット
	使用例 ・文字の強調，注意を行うとき，文字の脇に付ける。
・	ピリオド とめてん
	使用例 ・横書きの場合の句点。
，	コンマ
	使用例 ・横書きの場合の読点。
：	コロン 重ねてん
	使用例 ・時刻を示す場合 8:30 ・すなわちの意で使用する場合
；	セミコロン てんコンマ
	使用例 ・ピリオドとコンマの中間的役割を示す。日本語の文章では滅多に使わない。
※	米印
	使用例 ・文中に書ききれなかった注釈などを，段落の外などに付け加えるとき。
その他	踊り字 重ね字 送り字 繰返し記号 反復記号
	使用例 ・繰返し記号。漢字には「々」，平仮名には「ゝ」，片仮名には「ゝ」 ・2文字以上の繰返し「く」 ・庵点「ゝ」は歌の始めなどに用いる。